

Planetarium

——宇宙をトコトン考えよう。——

眠れなくなる 宇宙のはなし



© 大阪市立科学館
© 長崎訓子 / NASA

投影期間 2019年3月9日(土)～6月2日(日)

木曜日(春休み期間、3月21日、5月2日、5月30日を除く) 15:30

土曜・日曜・祝日(ゴールデンウィークの月～金曜日を除く) 12:00 13:30

春休み期間の火～金曜日(3月27日～29日、4月2日～5日) 13:30 15:00

※ゴールデンウィークは投影スケジュールが変更になります。

※投影時間は星空生解説約30分と番組「眠れなくなる宇宙のはなし」約20分の約50分です。

料金 プラネタリウム観覧料 一般410円 中学生以下 200円

所在地 川口市上青木3-12-18 SKIPシティ内 TEL 048(262)8431

URL <http://www.kawaguchi.science.museum>



川口市立科学館
Kawaguchi Science Museum





— 宇宙をトコトン考えよう。 —

眠れなくなる宇宙のはなし

約 21 分 | 2018 年制作 | 企画・制作：大阪市立科学館 | 制作・配給：エクスプローラーズ・ジャパン株式会社

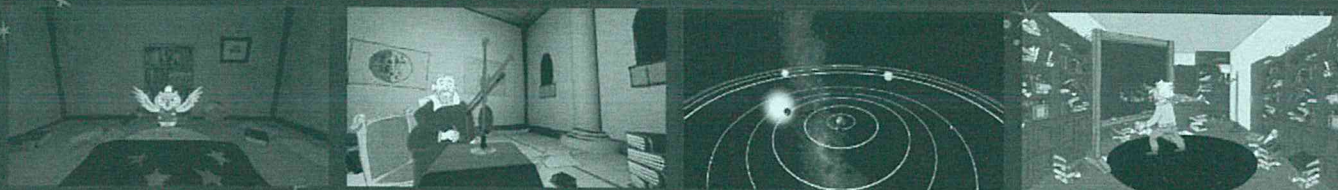


夜になると星たちがかがやき、私たちは宇宙という存在に気づきます。そんな宇宙のふしぎを解き明かすために、人々は夜空を見あげ、星を調べ、宇宙の姿を考えてきました。では、最先端の科学が教えてくれる宇宙は、どんなものなのでしょうか？ 宇宙物理学者の佐藤勝彦先生のベストセラー「眠れなくなる宇宙のはなし」を原作に、古代から最先端までの「宇宙ってなんだろう」をプラネタリウムでご紹介します。

◇原作
佐藤勝彦著「増補改訂版 眠れなくなる宇宙のはなし」(宝島社)
佐藤勝彦作・長崎訓子絵「絵本 眠れなくなる宇宙のはなし」(講談社)

「絵本 眠れなくなる宇宙のはなし」のキャラクターが登場。 フクロウの背中に乗って時空を駆け巡る、少年の冒険旅行！

「知の象徴」といわれる謎のフクロウの背中に乗って、宇宙を駆け巡る少年。時に時空を超えてガリレオ・ガリレイやアインシュタインに会いに行ったり、宇宙のはじまりの姿を知ったり…。本番組では、大人も子供にも楽しめるように、「絵本 眠れなくなる宇宙のはなし」のキャラクターたちが登場。家族みんなで最新の天文・科学が学べる番組となっています。



フクロウ

トキオ、ほんとうの宇宙の姿を知りたくないか？

トキオ

え？ほんとうって…何がほんとう？

フクロウ

宇宙はまだまだトキオが知らないことだらけだからな。

トキオ

うん！知りたい、知りたい～！



ぼくは、フクロウと一緒に宇宙をめぐる時間旅行にでかけた。

—— ぼくは、もっともっと宇宙を知りたい！

眠れなくなる宇宙のはなし。宇宙をトコトン考えよう！

